


2006年9月27日

神奈川県“若者を採用したい中小企業”と“地元で就職したい若者”をマッチング



就職Shopが新卒向けサービスを開始

～2007年3月卒業予定者を対象に10月からスタート～

株式会社リクルート(本社:東京都中央区 代表取締役社長 兼 CEO: 柏木 齊)が企画・運営する“若者を採用したい中小企業”と“地元で就職したい若者”をマッチングするサービスセンター「就職Shop」(神奈川県横浜市中区)では、2006年10月2日(月)から2007年3月30日(金)までの半年間、2007年3月卒業予定の新卒向けサービスを行います。

■ 新卒向けサービス開始の背景

- ① 2007年新卒の採用戦線は全国的に激化し、中小企業にとって新卒採用の確保が困難になっていること。(1000人以下の規模の企業の求人倍率は3.42倍と1996年以降過去最高を記録しています。)また、大手企業が2008年新卒採用にシフトするこの時期にも、中小企業では2007年新卒採用のニーズがまだあること。
- ② 卒業年次の10月時点で就職が決まっていない、または就職活動を続けている学生が数多くいること。また、地元への就職を希望する学生が一定数存在していながらも、地元にはどんな企業が存在しているのか、情報が不足していること。

■ 「就職Shop」について

“若者を採用したい神奈川県内の中小企業”と“地元で就職したい若者”のマッチングを目指し、2006年4月より神奈川県横浜市中区にて人材紹介のカウンターサービスを開始。9月末日までは、すぐに就業が可能な社会人の方に限定してサービスをご提供させていただいておりました。サービス開始約半年で、既に新規登録者数は2,316名、登録企業は367社に及び、実績は165人の就職・転職が決定しております。※新規登録者数は9月22日時点、登録企業は9月15日時点での実績。実績の詳細については別紙。

サービス料金

採用決定時に、企業側に課金する成功報酬型。1人40万円。(学生側は無料)

サービス対象

<対象個人> 2007年3月卒業予定の大学生・大学院生・短大生・専門学校生。

<対象企業> 横浜市近隣エリアで、2007年新卒の採用を継続している企業

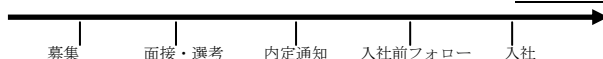
サービス期間

2006年10月2日(月)～2007年3月30日(金)

サービスの機能と特徴

1. 若者を採用したい中小企業”と“地元で就職したい若者”のマッチングサービス

⇒地元就職を希望する学生が入社に至るまで、中小企業の採用活動をバックアップ。



上記プロセスにおける採用活動支援

- ・ 人材要件の明確化・訴求ポイントの整理
- ・ 地元就職を希望する学生に魅力を伝える
- ・ 企業の要件に適した学生を選考し企業との面接を設定
- ・ 内定にあたって応募者の意思確認や労働条件通知などの作成を支援
- ・ 入社前フォロー

2. 地元就職を希望する学生に対して、地元企業の求人情報を提供するほか、求職者の状況に応じて、アドバイザーが就職支援を行います。

⇒求職者との個別相談に始まり、情報収集活動・中小企業への応募行動支援、面接トレーニングなど対面による就職活動のサポートを行います。



①対面による、きめ細やかなサービス

地元就職を希望する若者の状況に応じて、アドバイザーが親切・丁寧な個別相談と行動支援を行います。

- ・ 希望する仕事や業種の明確化や就職活動に対する不安解消
- ・ 企業応募へ向けた就職活動全般のアドバイス
- ・ 就職活動のノウハウ提供(マナー指導、面接トレーニングなど)

②中小企業への応募活動をサポート

若者個々の希望にあった地元企業を紹介し、面接設定から入社までのバックアップを行います。

※学生向けキャンペーンの実施

10月2日(月)～10月31日(火)の期間に登録くださった学生の方には、適職診断の無料受検&解説を実施いたします。

※社会人向けサービスも上記に準じます。

所在地・営業時間

神奈川県横浜市(中区桜木町一丁目1番67号 クロスゲートビル 6F)

営業時間・月曜日～金曜日 10:00～18:30 土日祝休業

※詳しくは、ホームページ(<http://www.ss-shop.jp/>)をご覧ください。

■ 今後の展開

- ・ 今回の「就職Shop」の取り組みを通し、地元就職を希望する若年者と、地元の中小企業をマッチングする新たな就業支援サービスを成立させることが可能か、検証します。
- ・ トライアルの結果、成立可能と判断した場合には、順次他エリアにも展開していきます。

【本件に関するお問い合わせ先】

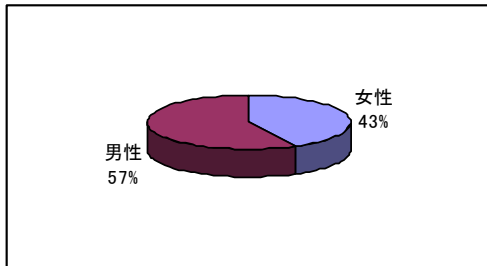
https://www.recruit.jp/support/inquiry_press.html

※ 本件は本日13:00に横浜経済記者クラブにて配布しております。

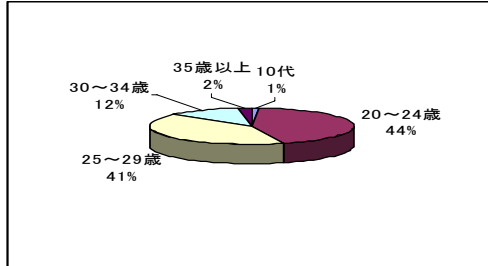
■補足資料

1. 利用者の特徴

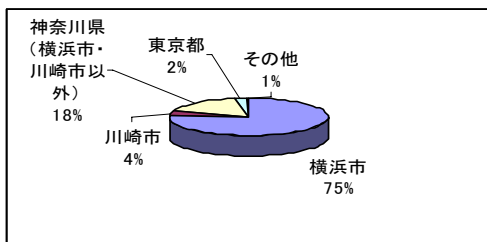
性別



年齢

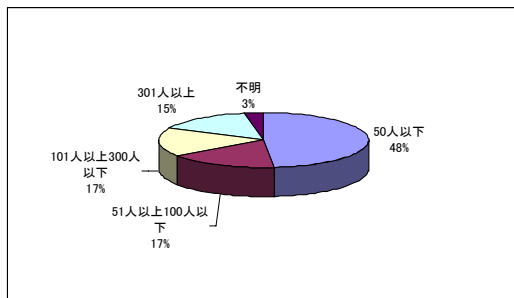


住まい

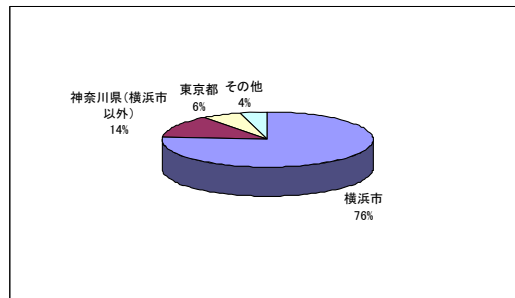


2. 登録企業の特徴

従業員規模

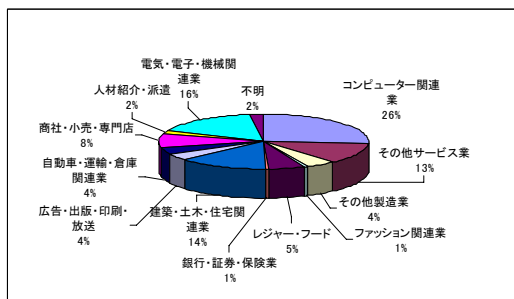


本社所在地

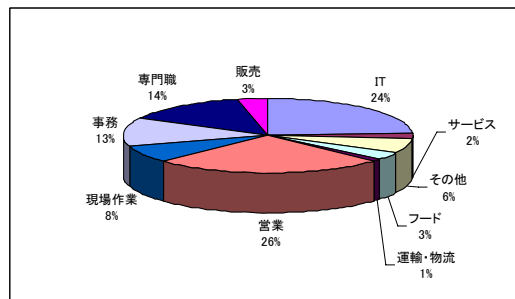


(※登録求人の勤務地は、神奈川県と東京とのみ)

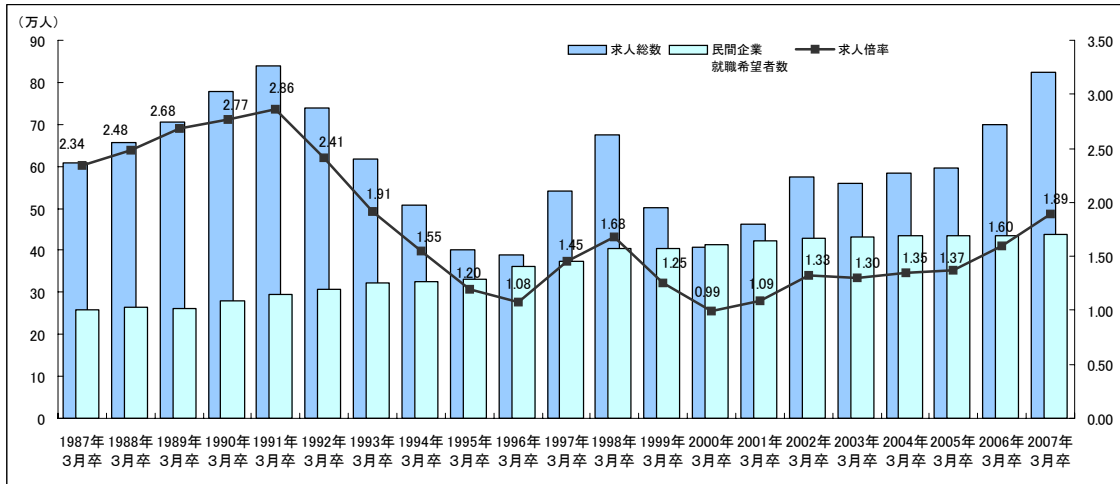
業種



求人職種



◆参考 1)大卒求人倍率の推移 求人総数はバブル期並み。

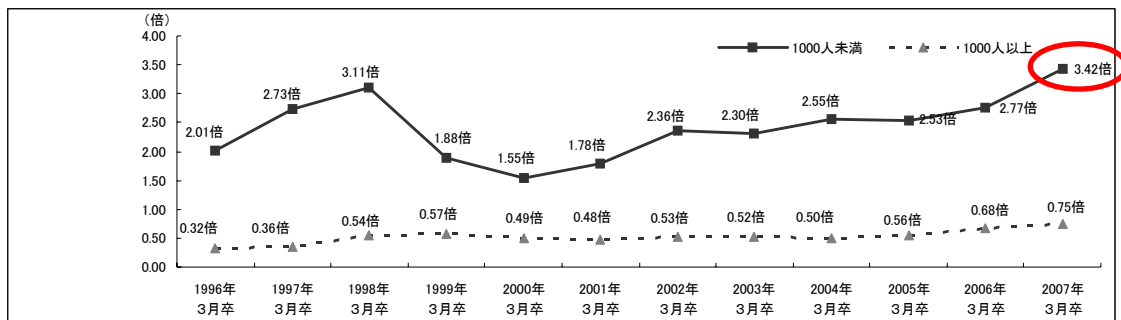


	1987年3月卒	1988年3月卒	1989年3月卒	1990年3月卒	1991年3月卒	1992年3月卒	1993年3月卒	1994年3月卒	1995年3月卒	1996年3月卒	1997年3月卒
求人倍率	2.34倍	2.48倍	2.68倍	2.77倍	2.86倍	2.41倍	1.91倍	1.55倍	1.20倍	1.08倍	1.45倍
求人総数	608,000人	655,700人	704,100人	779,200人	840,400人	738,100人	617,000人	507,200人	400,400人	390,700人	541,500人
民間企業就職希望者数	259,500人	264,600人	262,800人	281,000人	293,800人	306,200人	323,200人	326,500人	332,800人	362,200人	373,800人

	1998年3月卒	1999年3月卒	2000年3月卒	2001年3月卒	2002年3月卒	2003年3月卒	2004年3月卒	2005年3月卒	2006年3月卒	2007年3月卒	対前年伸率
求人倍率	1.68倍	1.25倍	0.99倍	1.09倍	1.33倍	1.30倍	1.35倍	1.37倍	1.60倍	1.89倍	+18.1%
求人総数	675,200人	502,400人	407,800人	461,600人	573,400人	560,100人	583,600人	596,900人	698,800人	825,000人	+18.1%
民間企業就職希望者数	403,000人	403,500人	412,300人	422,000人	430,200人	430,800人	433,700人	435,100人	436,300人	436,900人	+0.1%

2)従業員規模別 大卒求人倍率の推移(集計は1996年3月卒より実施)

1000人未満の従業員規模の企業の求人倍率は1996年の集計より過去最高を記録。



【1000人未満】	1996年3月卒	1997年3月卒	1998年3月卒	1999年3月卒	2000年3月卒	2001年3月卒	2002年3月卒	2003年3月卒	2004年3月卒	2005年3月卒	2006年3月卒	2007年3月卒
求人倍率	2.01倍	2.73倍	3.11倍	1.88倍	1.55倍	1.78倍	2.36倍	2.30倍	2.55倍	2.53倍	2.77倍	3.42倍
求人総数	326,200人	469,200人	553,800人	392,100人	300,800人	356,200人	445,900人	434,700人	456,100人	454,000人	534,200人	638,300人
民間企業就職希望者数	162,400人	172,000人	177,900人	208,500人	194,200人	200,700人	189,200人	188,800人	179,100人	179,300人	192,900人	186,400人

【1000人以上】	1996年3月卒	1997年3月卒	1998年3月卒	1999年3月卒	2000年3月卒	2001年3月卒	2002年3月卒	2003年3月卒	2004年3月卒	2005年3月卒	2006年3月卒	2007年3月卒
求人倍率	0.32倍	0.36倍	0.54倍	0.57倍	0.49倍	0.48倍	0.53倍	0.52倍	0.50倍	0.56倍	0.68倍	0.75倍
求人総数	64,500人	72,200人	121,400人	110,300人	107,000人	105,400人	127,500人	125,300人	127,500人	142,900人	164,600人	186,700人
民間企業就職希望者数	199,800人	201,800人	225,100人	195,100人	218,100人	221,400人	241,000人	242,000人	254,600人	255,800人	243,400人	250,500人

※ リクルート ワークス研究所 大卒求人倍率調査(2007年卒)より抜粋